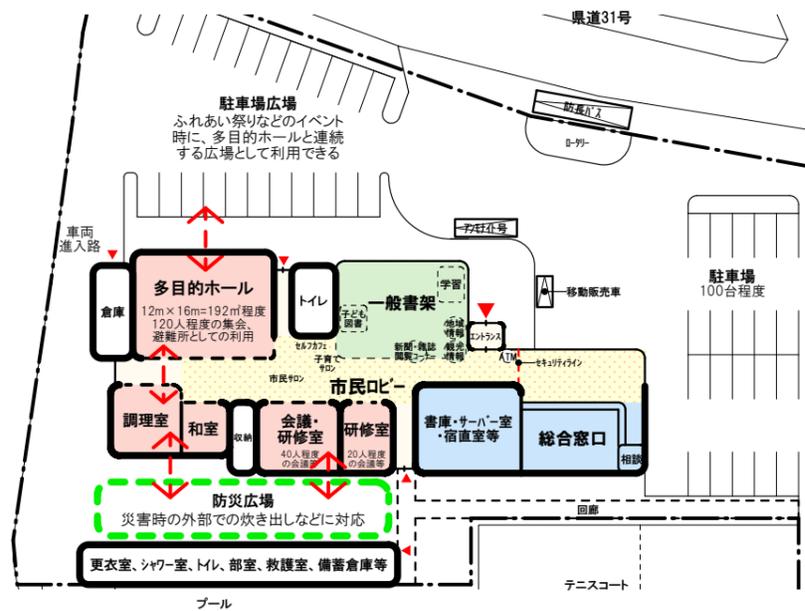


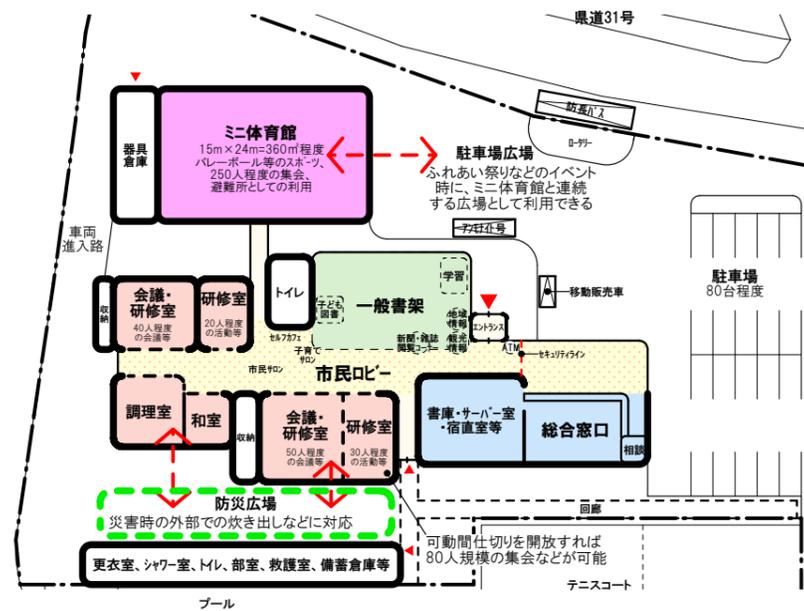
第3回市民ワークショップでは、計画者が示した4つの「空間の構成図」について、グループ毎に議論を行い、評価シートに基づき評価しました。議論の結果、タイプB-2が最も高く評価をされました。以下では、4つの「空間の構成図」、評価の結果、タイプB-2に対する意見を振り返ります。

4つの「空間の構成図」 第2回市民ワークショップにおけるグループ毎の作業の成果を基に、計画者が4つの「空間の構成図」を示しました。

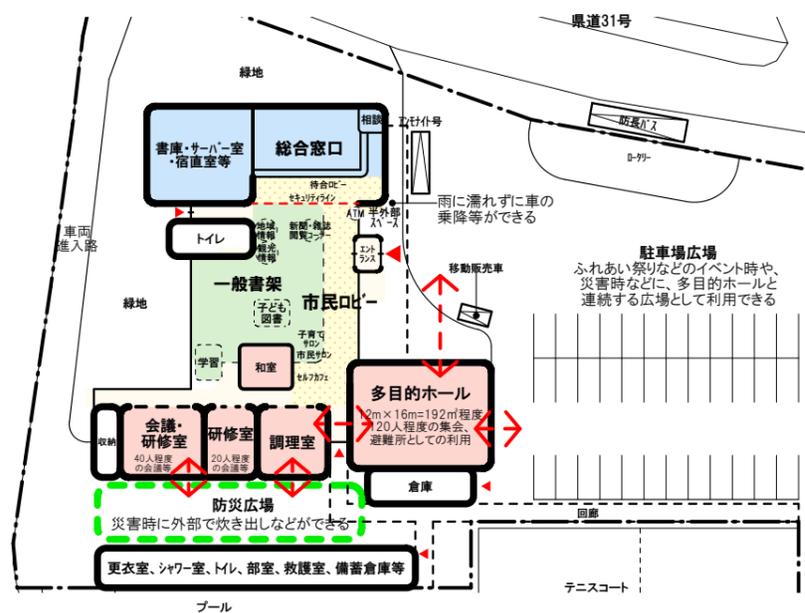
タイプA-1 市民ロビーに面して必要な機能を配置し、それぞれの活動が市民ロビーを介して緩やかにつながる空間構成



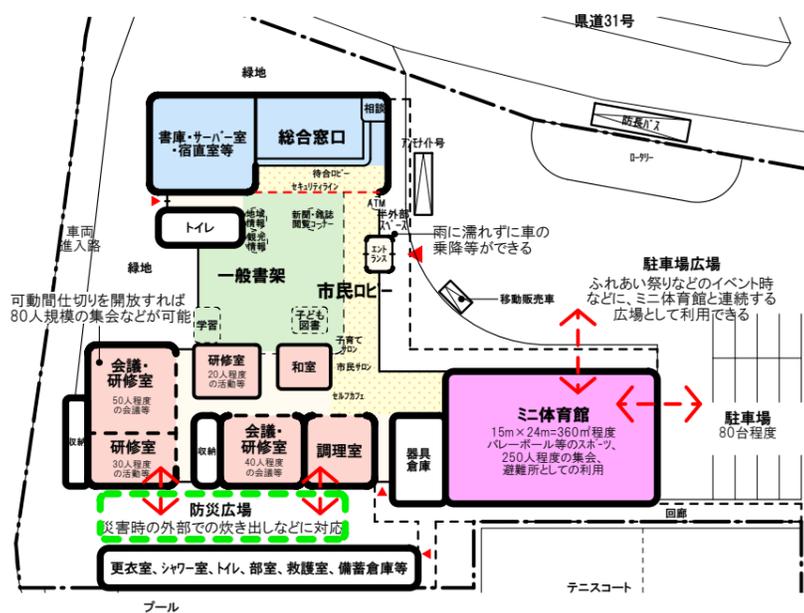
タイプA-2 タイプA-1を基に、多目的ホールの代わりにミニ体育館を設置し、さらに公民館と図書館機能を充実させた空間構成



タイプB-1 市民ロビーと図書館を中心にして、その廻りに必要な機能を配置した広場型の空間構成



タイプB-2 タイプB-1を基に、多目的ホールの代わりにミニ体育館を設置し、さらに公民館、図書館機能を充実させた、広場型の空間構成



評価シートの集計結果

4つの「空間の構成図」について、グループ毎に評価をしました。その結果、タイプB-2が最も評価されました。以下は評価のまとめです。

評価項目	タイプA-1	タイプA-2	タイプB-1	タイプB-2
1) 気軽に立ち寄ることができそうなのは？			◎	◎◎◎
2) 子供たちが利用しやすいのは？	○		◎	◎◎◎
3) 高齢者が利用しやすいのは？			◎	◎◎◎
4) 観光客・地区外の人から利用しやすいのは？		◎	◎	◎◎◎
5) 文化活動がより盛んになりそうなのは？			◎	◎◎◎
6) 図書館が使いやすいそうなのは？		◎◎	◎	◎◎◎
7) 管理がしやすいそうなのは？	○		◎	◎◎◎
8) 建設工事費が安くなりそうなのは？	◎◎	○	◎	◎
9) 祭りのときにうまく使えるそうなのは？			○	◎◎◎
10) 避難所として安心して使えるそうなのは？		○		◎◎◎
総合的な評価			◎	◎◎◎

タイプB-2に対する意見（一部）

ワークショップでは、タイプB-2を中心に、好意的な意見や、ここをもっとこうしたいなどの検討課題、要望等が挙がりました。

(検討課題、要望等は、赤字で示しています)

- 市民ロビー、図書館機能について
 - ・図書館、ロビーが広くて明るい印象
 - ・オープンで入りやすそう
 - ・みんなが気軽に集まれる中心の場所になりそう
- 公民館機能について
 - ・公民館部分が支所と程よく離れていて使いやすそう
 - ・調理室の配置が良い（ミニ体育館、外部とのつながり）
- 総合支所機能について
 - ・窓口が入口から近くて利用しやすい
 - ・窓口が道路から近いので良い
 - ・窓口から全体が見渡せるのが良い
- ミニ体育館について
 - ・子育て中のお母さんがママさんバレーに来るときに、子どもがロビーや図書館に居られるのが良い
 - ・太鼓の出し入れがしやすく、練習スペースも十分
 - ・太鼓に使うのなら防音をしっかりしてほしい
 - ・ミニ体育館を会議利用、避難所利用するときの空調が問題
 - ・ミニ体育館は広すぎるので、B-2案を基本として、ミニ体育館の部分を多目的ホールにするのもいいのではないかと

第3回市民ワークショップでは、ミニ体育館を複合し、図書館と市民ロビーを中心とした空間構成(タイプB-2)が最も高く評価されました。

しばらくお会いできていませんが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。皆様方には日頃から、美祢市のまちづくりをはじめ行政各般にわたり御協力いただいております。この『秋芳地域の新しい拠点づくり』についても一緒にお考え頂いていることに改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け4月以降延期しておりましたこの市民ワークショップも、残念ながら、今回改めて延期せざるを得ない状況となり、3か月ぶりに「紙上ワークショップ」の形で開催することになりました。

本来であれば、直接皆様に「施設整備における市の方針」をお伝えし、ご意見をいただきたいところですが、「合併推進債を活用した新複合庁舎建設」を進めるため令和5年3月までの完成期限を控えており、これ以上計画の延期が出来ず、このような形でのご報告となりました。

2月に開催した「第3回市民ワークショップ」の後、市では、皆様から頂いたご意見を基に、秋芳地区に相応しい施設のあり方を検討してまいりました。今回、施設整備における市の基本的な方針についてお伝えします。

施設整備における市の方針

第3回市民ワークショップでは、ミニ体育館を複合し整備するタイプの考え方が評価されたところですが、新秋芳総合支所庁舎等の整備における市の方針としては「**体育館機能は整備せず、施設規模は1,200㎡程度とする**」ことになりました。

昨年の市の出生者数は76人です。将来的な人口減少に備え市民への過度な負担を避けるため、コンパクトで利用しやすい施設整備が求められます。500㎡の面積を追加した新たな体育館的な機能を備えたかたちでの整備は現実的には大変厳しい状況にあります。代替え可能な施設を活用して頂き、これまでの活動を継続して頂くことを切に願っております。

また、新庁舎の建設位置は、第2回市民ワークショップでの検討結果に従い「**秋芳体育館の解体跡地**」とすることになりました。

仮設庁舎を建てず建設可能であり、費用削減効果が期待できることもありますが、工事期間中でも総合支所や公民館、図書館での市民サービスが継続できることが理由として上げられます。

今後は、多目的ホールの有効活用を検討することになります。大会議室や災害時には避難所として、また、健康寿命を延ばすための軽運動場、大切に続けてきた地域のお祭り等を支える会場、また、文化的な活動の発表の場として現在の機能を継承していきたいという意見が上がっています。

バレーボールができる天井高はありませんが、音響や空調等の機能を充実させた使い勝手の良い施設として使って頂けるよう、今後も皆様とともに計画づくりを進めていきたいと考えますので、どうぞよろしく願いいたします。

美祢市秋芳総合支所
支所長 鮎川 弘子

「第3回市民ワークショップ」以後の検討の経緯

3月
● 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第4回市民ワークショップ(4月11日)を延期

4月
● 市長選挙、市議会議員選挙

5月
● 市長から新本庁舎整備について規模縮小を指示
(内容) 新築部分事業費を32億から、20億程度にする 他
(理由) ①昨年の市の出生者数は76人。将来的な人口減少に備え市民への過度な負担を避ける
②新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受けた市民の生活を守る

5月13日
● 市長に秋芳総合支所整備の進捗状況を報告
「市民ワークショップの要望は、新総合支所1,200㎡+ミニ体育館500㎡である」

6月11日
● 第15回庁内検討委員会を開催
秋芳：事業規模について検討
(結果) 「事業規模は1,200㎡程度とし、体育館は整備しない方向性」とする
(理由) 秋芳中学校、秋吉小学校の体育館が近くにあり、代替え施設の確保が可能と考えられるため
美東：建設候補地について検討
(結果) 「整備候補地は美東保健福祉センターを活用し整備する方向性」とする
(理由) 美東保健福祉センターを有効活用し、全体事業費の縮減を図るため

6月17日
● 市長・副市長に庁内検討委員会結果を報告

6月22日
● 議会特別委員会① 庁内検討委員会の結果を議会に報告

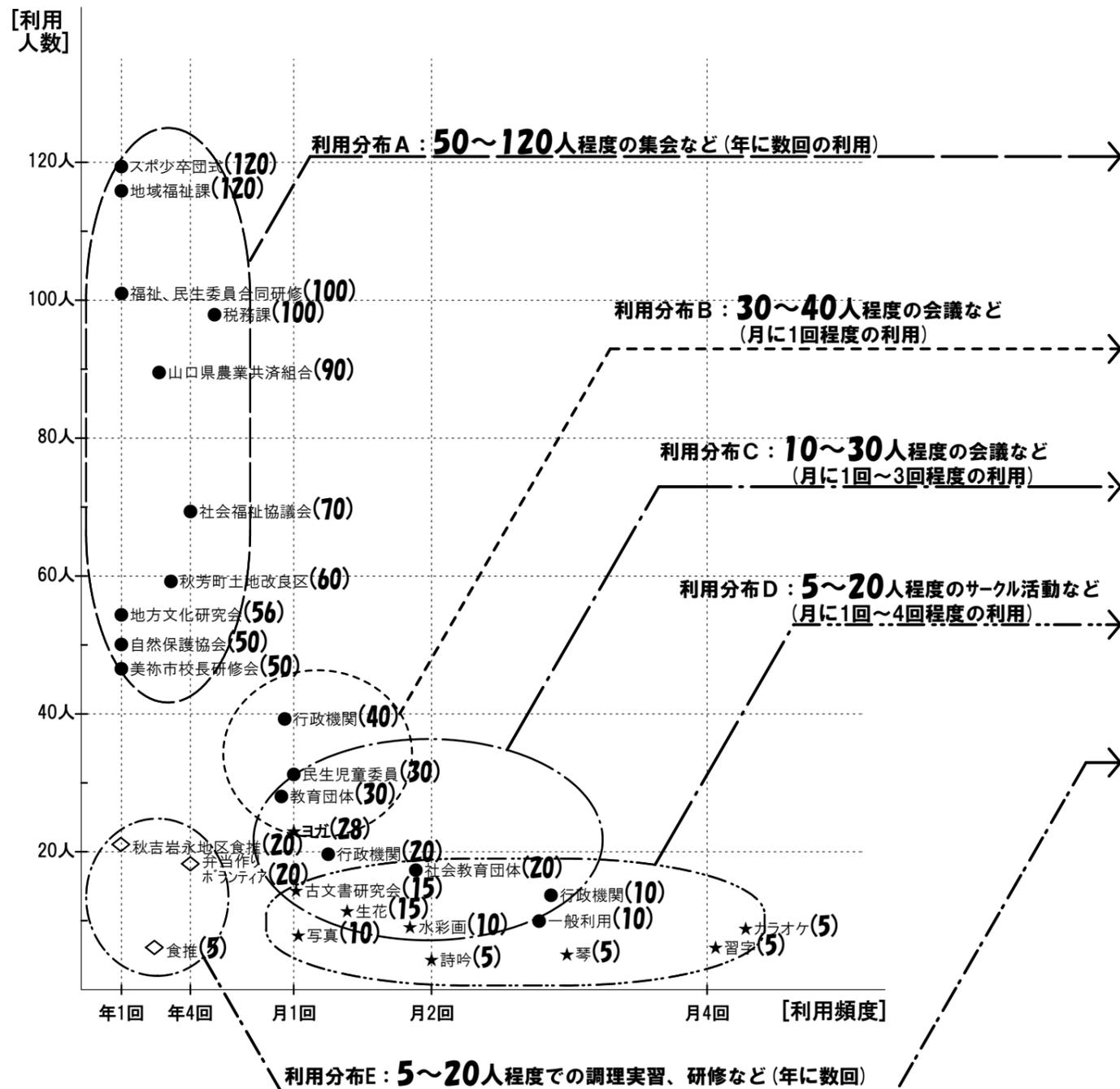
7月 1日
● 議会特別委員会② 市長は庁内検討委員会の結果を尊重すると発言

資料2では、「体育館機能は整備せず、施設規模は1,200㎡程度とする」という市の方針を示しました。現在の施設に比べると、全体の規模は縮小することになりますが、新しい拠点施設においても、地域の活動が今後も継続・展開できるような施設づくりを目指します。そのために、公民館、図書館、総合支所が複合化しているメリットを最大限活かせるような機能の構成を検討しました。その基本的な考え方を説明します。

公民館機能について

公民館機能の構成を検討するにあたって、住民ヒアリングや、現在の秋吉公民館の利用状況の調査から、秋吉地区でどのような活動が行われているかを整理しました。(下左表) その成果を基に、新しい公民館として必要な機能、空間の広さを想定し、公民館機能の構成を検討しました。(下右表)

現在の秋吉公民館における、主な利用状況の整理



新しい公民館として必要な機能の構成

必要な機能、空間	主な利用形態のバリエーション
多目的ホール 最大250人程度が収容でき、地域の様々な活動に利用できる *体育館機能を整備しない代わりに、ステージ、倉庫等の附属機能を充実させ、地域の文化活動を支えます。	平土間部分 200㎡程度 倉庫 ステージ 倉庫 ・120人程度の研修、総会など ・250人程度の講演会、コンサートなど ・草炎太鼓などの練習・発表(100席程度の観覧席) ・健康体操、保育園児の室内運動など ・100人程度の避難所としての利用 *利用イメージについては、資料5で詳しく説明します。 *バレーボール等の運動については想定していません。
会議室 45人程度までの会議、研修などに利用できる	65㎡程度 + 収納 ・45人程度までの会議、講座、研修など ・35人程度までのワークショップなど
小会議室 30人程度までの会議、研修などに利用できる	45㎡程度 + 収納 ・30人程度の会議、講座、研修など ・20人程度のワークショップなど *計画によっては、会議室と続き間として利用できる設えにすることも可能
研修室 工作やサークル活動などに利用できる	45㎡程度 + 収納、水回り ・書道、習字、生花、その他サークル活動(サークル活動に必要な水回りを設置) ・小会議室の代用など
調理室 20人程度の調理実習などに利用できる	50㎡程度 + 収納 ・20人程度の調理実習など ・食推、弁当づくりボランティアの活動 *隣接する他の部屋(小会議室など)を試食スペースとして活用することも可能
和室(畳コーナー) 他の機能と連続して利用できる	12畳程度 + 収納等 ・調理実習後の試食スペースとして利用 ・図書館の読み聞かせコーナーとして利用 ・小人数の避難所としての利用 など
その他、市民ロビー、トイレ、授乳室、公民館事務など	[市民ロビーの利用バリエーション] ・気軽に集まれる、市民の居場所 ・展示ギャラリーとしてのスペース など

図書館機能について

住民ヒアリングや、市民ワークショップでの議論で得られた意見をもとに、秋芳地域の新しい図書館としての基本的な役割と、その役割を果たすために必要な機能・空間を想定しました。ただし、基本構想において図書館面積が150㎡と想定されており、すべての機能のためのスペースを確保するのが難しいことから、市民ロビー部分や畳コーナーなどを代替利用、重複利用するような運用のあり方を検討していくこととします。

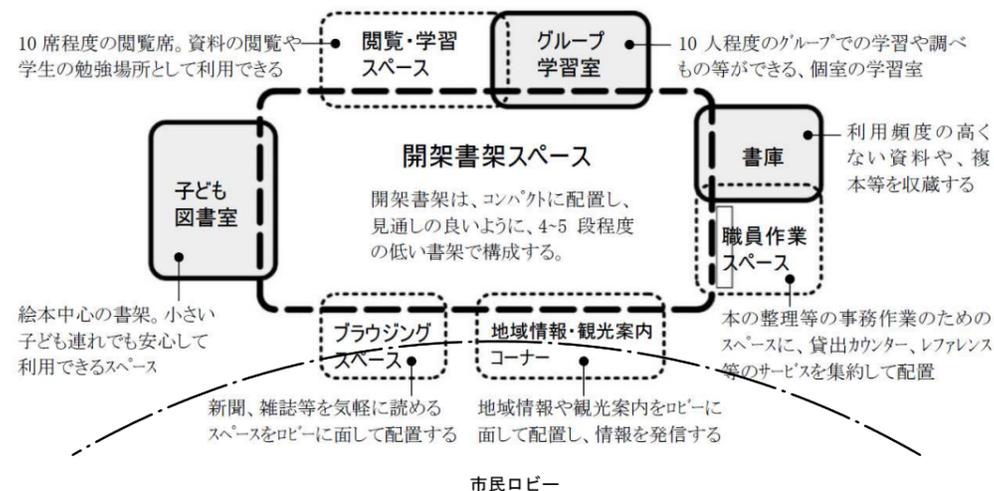
図書館機能の基本的な役割と、必要な機能・空間

住民ヒアリングや、市民ワークショップでの意見をもとにした、図書館の基本的な役割、および必要な機能・空間。

図書館機能の基本的な役割	必要な機能・空間
読書をしたり、新聞、雑誌などをゆっくり読んだり、必要な資料や情報を手にしたりすることができる	・開架書架スペース ・閲覧スペース(市民ロビーと共用を検討) ・新聞・雑誌コーナー(市民ロビーと共用を検討) ・貸出カウンター、レファレンス(公民館事務と共用を検討) ・書庫
音楽や映像作品などを鑑賞できる	・AVコーナー
個人での学習や、グループでの学習や調べものができる	・学習スペース(市民ロビーと共用を検討) ・グループ学習室
小さな子ども連れの親子でも気兼ねなく本に親しむことができる	・子ども図書コーナー ・読み聞かせコーナー(畳コーナーと共用を検討) ・幼児用トイレ ・授乳室
観光情報や、地域資料があり、地域のライブな情報を得ることができる	・地域資料コーナー ・観光情報コーナー(市民ロビーと共用を検討) ・地域情報コーナー(市民ロビーと共用を検討)

図書館機能の空間構成のイメージ

コンパクトに配置した開架書架のまわりに、必要な機能を配置する空間構成とする。



総合支所機能について

基本構想で想定された機能を基本とします。ただし、基本構想時点で想定されていた、小会議室、来庁者トイレについては、公民館機能の諸室と代替利用、重複利用することが可能なため、総合支所機能には含まないこととします。

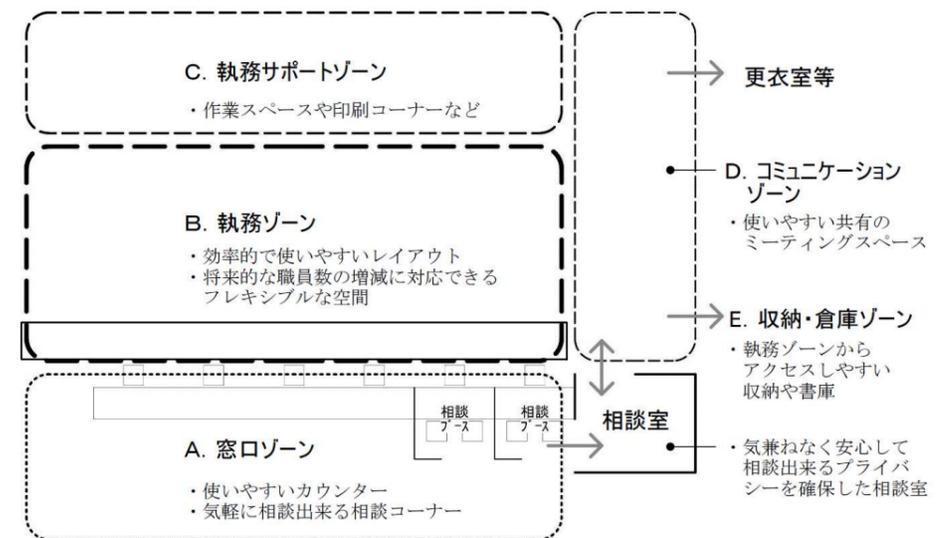
総合支所機能の基本的役割

総合支所機能としては、以下の基本的な役割が求められる。

- ・地域住民に密着した行政サービスの提供
- ・地域まちづくり活動の支援
- ・災害時の防災拠点としての役割

総合支所機能の空間構成のイメージ

総合支所機能の基本的役割を果たすために必要な機能をゾーンごとにまとめて配置し、単純で分かりやすい空間構成とする。



- A. 窓口ゾーン ……窓口、相談コーナー、相談室など
- B. 執務ゾーン ……執務室(19人程度を想定)
- C. 執務サポートゾーン ……作業スペース、印刷スペースなど
- D. コミュニケーションゾーン ……ミーティングスペースなど
- E. 収納・倉庫ゾーン ……書庫、倉庫、サーバー室など

公民館、図書館、総合支所の各機能の構成は最終決定ではありません。今後計画を進めるにあたって皆様の意見を反映させて頂きたいと思ひます。

現在秋吉公民館の大会議室を利用して行われている100人規模の集会や、健康体操、秋芳体育館での太鼓の練習など、地域の活動が今後も継続・展開できるような規模として、平土間部分(アリーナ部分)で200㎡程度の広さを提案します。

パターン1 研修会などに利用する場合(3人掛けテーブル)



駐車場
広場

[現施設での活動実績による広さの検証]

現秋吉公民館での利用実績:
研修会等で最大**100**人程度

↓
提案の多目的ホールの想定人数:
研修会等で最大**120**人程度

*よって、広さとしては十分と考えられます。

パターン2 総会、講演会、コンサートなどに利用する場合(イスのみ)



駐車場
広場

[現施設での活動実績による広さの検証]

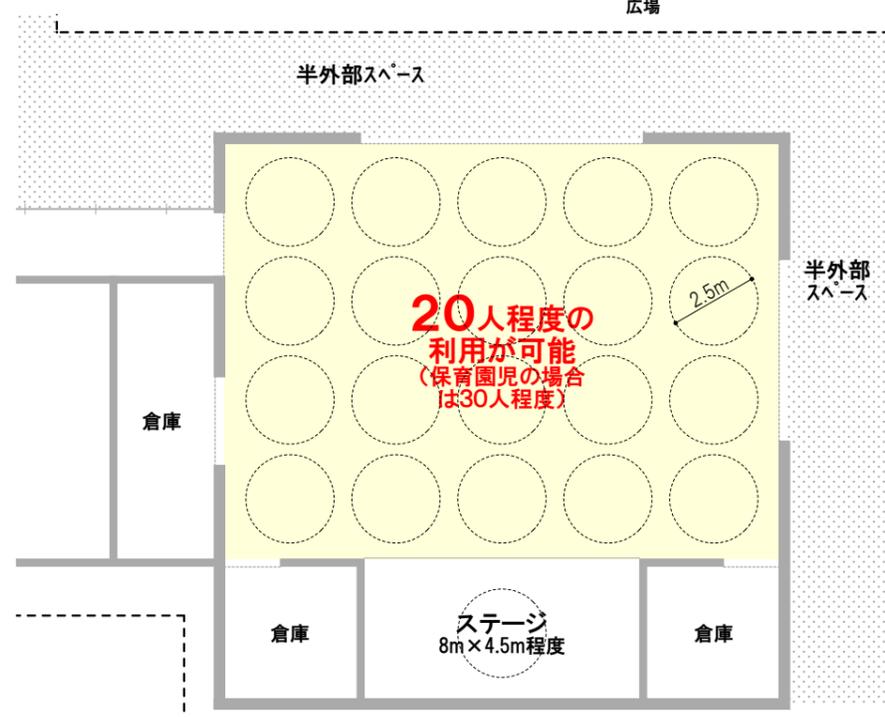
現秋吉公民館での利用実績:
総会等で最大**120**人程度

↓
提案の多目的ホールの想定人数:
総会等で最大**250**人程度

*よって、広さとしては十分と考えられます。

パターン3 健康体操、保育園児の室内運動などに利用する場合

(一人あたり直径2.5m程度のスペースとして)



駐車場
広場

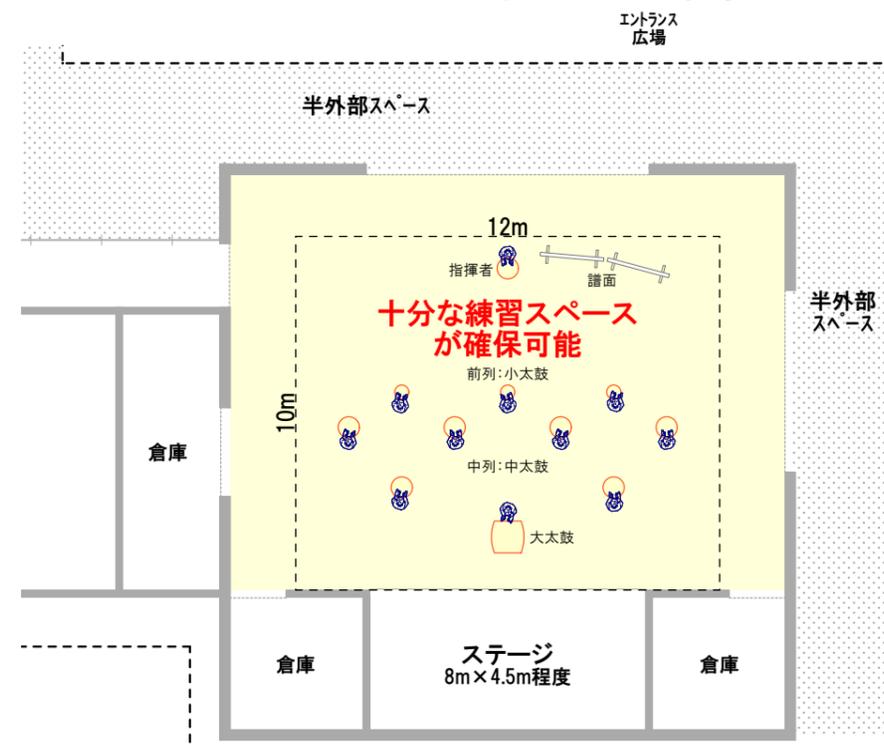
[現施設での活動実績による広さの検証]

現秋吉公民館での利用実績:
健康運動で**15**人程度

↓
提案の多目的ホールの想定人数:
健康運動で**20**人程度

*よって、広さとしては十分と考えられます。

パターン4 草炎太鼓の練習場所として利用する場合



駐車場
広場

[現施設での活動実績による広さの検証]

現秋芳体育館での必要スペース:
太鼓の練習で**10m×12m**程度

↓
提案の多目的ホールのスペース:
平土間部分で**12m×16m**程度

*よって、広さとしては十分と考えられます。

パターン5 ふれあい祭り等のイベントのメインステージとして利用する場合(雨天時など)

平土間部分200㎡程度の多目的ホールをメインステージとして利用した場合、草炎太鼓等のパフォーマンスのスペースに加え、100席程度の観覧席を設置できます。また、多目的ホール、エントランスまわりに大きな軒下の半外部スペースを設け、多目的ホールと半外部スペースを一体的に利用することができます。半外部スペースは、平土間の拡張部分として、また、屋台や休憩スペースとしても利用できます。

(機能の配置関係は、タイプB展開案を想定しています)

